

天からの7つの宣言(1)〔要約〕

ヨハネの黙示録14:1~8

- 1 また私は見た。見よ。小羊がシオンの山の上に立っていた。また小羊とともに十四万四千人の人たちがいて、その額には小羊の名と、小羊の父の名とがしるしてあった。
- 2 私は天からの声を聞いた。大水の音のようで、また、激しい雷鳴のようであった。
また、私の聞いたその声は、立琴をひく人々が立琴をかき鳴らしている音のようでもあった。
- 3 彼らは、御座の前と、四つの生き物および長老たちの前とで、新しい歌を歌った。
しかし地上から贖われた十四万四千人のほかには、だれもこの歌を学ぶことができなかった。
- 4 彼らは女によって汚されたことのない人々である。彼らは童貞なのである。彼らは、小羊が行く所には、どこにでもついて行く。彼らは、神および小羊にささげられる初穂として、人々の中から贖われたのである。
- 5 彼らの口には偽りがなかった。彼らは傷のない者である。
- 6 また私は、もうひとりの御使いが中天を飛ぶのを見た。彼は、地上に住む人々、すなわち、あらゆる国民、部族、国語、民族に宣べ伝えるために、永遠の福音を携えていた。
- 7 彼は大声で言った。「神を恐れ、神をあがめよ。神のさばきの時が来たからである。天と地と海と水の源を創造した方を拝め。」
- 8 また、第二の、別の御使いが続いてやって来て、言った。「大バビロンは倒れた。倒れた。激しい御怒りを引き起こすその不品行のぶどう酒を、すべての国々の民に飲ませた者。」

黙示録 13:13 また、人々の前で、火を天から地に降らせるような大きなしるしを行なった。
黙示録 13:14 また、あの獣の前で行なうことを許されたしるしをもって地上に住む人々を惑わし、剣の傷を受けながらもなお生き返ったあの獣の像を造るように、地上に住む人々に命じた。

偽預言者が反キリストの像を作るように命令した。

黙示録 13:15 それから、その獣の像に息を吹き込んで、獣の像がもの言うことさえもできるようにし、また、その獣の像を拝まない者をみな殺させた。

像がものをいうようになる。まるで生きているかのように話す。偽預言者が息を吹き込む。

反キリストの像を拝まない人を殺す。YouTube「エルサレム、第3神殿」を見る。

黙示録 13:16 また、小さい者にも、大きい者にも、富んでいる者にも、貧しい者にも、自由人にも、奴隷にも、すべての人々にその右の手がその額かに、刻印を受けさせた。

「刻印」＝「右の手が額に刻印を押される。」・反キリストの刻印を押されると、反キリストのものになる。

黙示録 13:17 また、その刻印、すなわち、あの獣の名、またはその名の数字を持っている者以外は、だれも、買うことも、売ることもできないようにした。

経済活動をするための刻印。その刻印がないと物を買うことも売ることができない。

黙示録 13:18 ここに知恵がある。思慮ある者はその獣の数字を数えなさい。その数字は人間をさしているからである。その数字は六百六十六である。

666はヘブル語のアルファベットの、ある記号を表します。第2次世界大戦の時に、ナチスドイツがドイツ人に与えたマークのようなものです。そして、666の刻印を押されなければ、売ることができないのです。これは餓死するしかありません。大患難時代に落とされると、反キリストの像を拝まなければ殺されます、また666の刻印を押してもらわなければ餓死します。

(A) シオンの山の上の14万4千

黙示録 14:1 また私は見た。見よ。小羊がシオンの山の上に立っていた。また小羊とともに十四万四千人の人たちがいて、その額には小羊の名と、小羊の父の名とがしるしてあった。

「小羊」＝「キリスト」

「シオンの山」＝「エルサレムの北の山」

不思議なのは、エルサレムの第3神殿に偽預言者が反キリストの像を作らせ、それを拝まない者はみな殺されるということは、生き残れる人はいないじゃないですか。でも、14万4千人は大患難時代の終わりまで生きている。「どうして？」と考えるのが普通。これは神様が特別な守りとしか考えられない。

黙示録 14:2 私は天からの声を聞いた。大水の音のようで、また、激しい雷鳴のようであった。また、私の聞いたその声は、立琴をひく人々が立琴をかき鳴らしている音のようでもあった。

黙示録 14:3 彼らは、御座の前と、四つの生き物および長老たちの前とで、新しい歌を歌った。しかし地上から贖われた十四万四千人のほかには、だれもこの歌を学ぶことができなかった。

14万4千人が、御座と長老たち前で新しい歌を歌った。

黙示録 4:10 二十四人の長老は御座に着いている方の御前にひれ伏して、永遠に生きておられる方を拝み、自分の冠を御座の前に投げ出して言った。

24人の長老は、携奪されたクリスチャンのことです。14万4千人はまだ地上にいます。長老は天にいます。地上にいる14万4千人が、どうして天にいる長老に歌を聴かせることができるのか。

使徒 7:55 しかし、聖霊に満たされていたステパノは、天を見つめ、神の栄光と、神の右に立つておられるイエスとを見て、

使徒 7:56 こう言った。「見なさい。天が開けて、人の子が神の右に立って、おられるのが見えます。」
天は霊的な世界ですから、ステパノは、地上にいながら、霊的な世界を見ることが出来たのです。携奉されたクリスチャンは14万4千人の賛美を聞くことが出来ます。これはすごい恵みです。

黙示録 14:4 彼らは女によって汚されたことのない人々である。彼らは童貞なのである。彼らは、小羊が行く所には、どこにでもついて行く。彼らは、神および小羊にささげられる初穂として、人々の中から贖われたのである。

黙示録 14:5 彼らの口には偽りがなかった。彼らは傷のない者である。
「童貞」・・・結婚していない独身の人たち。彼らは時が迫っているのを知って主に忠実に従っていた。
「初穂」・・・それに続く人たちがいた。彼らの口には偽りがなかった。彼らに穢れがなかった。

(B) 永遠の福音

黙示録 14:6 また私は、もうひとりの御使いが中天を飛ぶのを見た。彼は、地上に住む人々、すなわち、あらゆる国民、部族、国語、民族に宣べ伝えるために、永遠の福音を携えていた。

第1の天 鳥が飛ぶ空間 第2の天 太陽、星の空間 第3の天 天国
今はクリスチャンに福音を語ることはゆだねられています。信じるか、拒否するかで永遠が決まります。神の最後の裁きは近づいています。

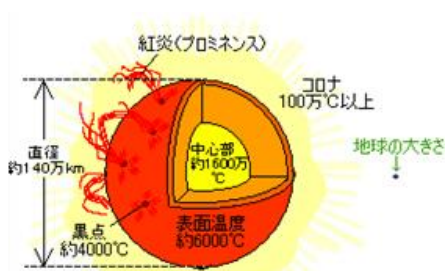
ルカ 12:5 恐れなければならない方を、あなたがたに教えてあげましょう。殺したあとで、ゲヘナに投げ込む権威を持っておられる方を恐れなさい。そうです。あなたがたに言います。この方を恐れなさい。

黙示録 14:7 彼は大声で言った。「神を恐れ、神をあがめよ。神のさばきの時が来たからである。天と地と海と水の源を創造した方を拝め。」

天と地と海と水の源を創造された方を信じなさい。神様は、人間に必要なものを全て造られました。

【結論】神様が太陽を造られた証拠

2月の寒い冬の夜1キロ離れた所に1万個のストーブを焚いても少しも暖かいとは感じません。太陽は下図のように、直径が140万kmで、地球の直径の109倍です。中心に核があり、核の温度は約1500万度、表面温度は6000度です。表面の外側にコロナがあります。コロナの温度は100万度です。



核の中で、核融合反応によって太陽は燃えています。実際は1トンの水素が24時間かけて1リットルの水がやっと沸騰するぐらいゆっくり燃えています。ですから、太陽は何千年も燃え尽きることなく、地球を暖め続けてくれているのです。水素の核融合炉は、戦後何十年たっても、実用化されていません。800万度以上の高温を閉じ込めることの出来る炉を造ることが出来ないのです。電磁場を使って何とか高温を閉じ込めておく炉を造る研究がなされていますが、未だに800万度以上の高温を閉じ込めておく炉は開発されていないのです。ところが神様が造られた太陽は万有引力によって、中心の気圧が3000億気圧にもなるのです。その気圧が1500万度を閉じ込める炉になるのです。神様はなんと素晴らしく太陽を造られたのでしょうか。

【神様が酸素を造られた証拠】

神様は木の葉の葉緑素を用いて光と水と二酸化炭素から光合成によって酸素を作ってくださっています。葛西教会には化学を教えている大学の先生がいますが、科学によって二酸化炭素を分解することはできないが酸素に変えることはできないと言われます。神様が二酸化炭素から酸素を造ってくださっています。

神様は陸を造られました・・・陸からお米、麦、野菜、果物、を作ることが出来ます。

【神様が魚を造られた証拠】

皆様が、海の魚に餌をあげている人を見たことがありますか。金魚は、餌をあげないと死んでしまいます。でも、誰も餌をあげていない海の魚は死にません。アダムとエバ(BC4000)から現在まで6000年間、誰も魚に餌をあげていないのに毎年美味しい魚がどんどん海からとれることは不思議と思いませんか。

1年間の漁獲量(100グラム500円と仮定。)

1. 中国	1500万トン	75兆円	2. ペルー	780万トン	39兆円
3. 日本	600万トン	30兆円	4. チリ	599万トン	30兆円
5. アメリカ	508万トン	25兆円	6. ロシア	469万トン	23兆円

でも、魚は全てタダなのです。神様が魚を造って下さったのです。

【神様が魚に餌を与える方法】

- (1) 植物性プランクトン
植物性プランクトンの肥料はリンと窒素と炭素です。このリンと窒素と炭素は川から流れ込んでくるものと海流と海流がぶつかったところに集まるそうです。
- (2) 動物性プランクトン
動物性プランクトンの餌は、植物性プランクトンです。
- (3) 動物性プランクトンを食べる魚
エビの小さいもの、アミの類
- (4) 小さなエビとアミの類を食べる魚
鯛(いわし) 鯖(さば)・・・小型の魚
- (5) いわし、さば小型の魚を食べる魚
マグロ、かつお、鮭(さけ)、ぶり、大型の魚

神様はなんと素晴らしく魚を造られたのでしょうか。天と地と海と水を創造された方を信じなさい。多くの人は、天と地と海と水の源を創造された神様を無視して生きています。これ以上大きな罪があるでしょうか。天地創造の神様を信じないことが罪なのです。神様から必ず裁かれます。祈り福音を伝えましょう。